

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	テニス実践実習 4	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科三年制		コース名	テニスコース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	45時間
単位数	1単位		授業形態	実習			
教科書/教材	必要に応じて資料配布						
担当教員情報							
担当教員	久松			実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー		
学習目的							
本実習は校外の試合、対外試合を通じてプレーヤーとしての経験を積み、授業で学んだ内容を実践する。情報のない相手に対しどのようにプレーを進めるべきかを学ぶ。また、選手としてだけでなく大会運営における各役割の重要性を学び、テニスイベント等にスタッフとして参加しサポート方法を学ぶ。							
到達目標							
対外試合（主にJTAトーナメント）に参加しプレーヤーとしての経験を積み、自分に合ったプレースタイルを見出す。そのために必要な技術の洗い出しをできるようにすること。また大会運営で審判、試合進行として参加し大会運営における各役割の重要性を学ぶこと、テニスイベントにスタッフとして参加しサポート能力を養うことを到達目標とする。							
教育方法等							
授業概要	対外試合に参加し試合経験を積み、授業内で学んだことを実践する。大会運営に審判、試合進行等で参加し大会運営について学ぶ。テニスイベントに積極的に参加しイベントサポートの基礎知識を学ぶ。						
注意点	この実習に関しては試合結果または実習内容を実習の翌週までにレポート提出すること。大会出場時は会場到着時から試合終了時までを実習時間とし、大会運営に関しては実習現場到着から実習終了までを単位として認める。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	50%	実習内容をレポート提出				
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	50%	積極的な実習への参加姿勢にて評価				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	大会運営実習1			大会運営の各セクションについて理解することができる			
2回	大会運営実習2			大会運営のセクションごとの指示を確実に行うことができる			
3回	大会運営実習3			大会運営を円滑に行うために自主的に行動をすることができる			
4回	レポート作成			実習における良かった点と改善点をレポート作成する			
5回	大会出場1			大会に出場し自身の現状を理解することができる			
6回	大会出場2			大会に出場し今後の改善点を見つけ出すことができる			
7回	レポート作成			大会参加した結果と今後の改善点をレポート作成する			
8回	大会運営実習4			大会運営の各セクションについて理解することができる			
9回	大会運営実習5			大会運営のセクションごとの指示を確実に行うことができる			
10回	大会運営実習6			大会運営を円滑に行うために自主的に行動をすることができる			
11回	レポート作成			実習における良かった点と改善点をレポート作成する			
12回	大会出場3			大会に出場し自分の感情をコントロールし試合を行うことができる			
13回	大会出場4			対戦相手の特徴を理解し試合を行うことができる			
14回	大会出場5			戦略と戦術を用いて試合をすることができる			
15回	レポート作成			大会に参加した結果と今後の改善点をレポート作成する			